

日本スポーツ界トップレベル競技観戦ツアー第7弾 ～ホッケー～



日本スポーツ界トップレベル競技観戦ツアーが3月26日（土）、法政大学多摩キャンパス（町田市）で行われ、2020年東京オリンピック・パラリンピック区内開催予定競技であるホッケーの観戦・体験を実施しました。

平成27年度7回目の開催となる今回は、区と(公財)品川区スポーツ協会が共催し、(一社)東京ホッケー協会と法政大学ホッケー部が協力。区内在住・在勤・在学の小中学生とその保護者ら約50人が参加しました。

参加者は、事前に移動中の車中でホッケーの用具やルールなどの説明を受け、ホッケー国際試合のDVDを鑑賞。会場に到着すると、大学一部リーグ所属の法政大学ホッケー部のゲームを観戦しました。レベルの高い熱戦が披露され、得点が決まると参加者から大きな拍手が送られました。

その後、参加者の多くは初心者であるため、同大学ホッケー部員が、実際にスティックの使い方などの基本をマンツーマンで手ほどき。参加者は熱心にドリブルやシュートなどの練習を繰り返し、ミニゲームとサッカーのPKにあたる“シュートアウト”にも挑戦しました。

参加者は「ミニゲームではゴールを決めることもできたので、一番楽しかった。次もぜひ参加したい」とホッケー競技に魅せられたようでした。

